

埋めるな！辺野古 沖縄県民大会に呼応する 8.11首都圏大行動

とき ▶ 8月11日（土）11：30 集合

12：30 デモ出発

ところ ▶ 東池袋中央公園

（サンシャイン 60 隣り、東京都豊島区東池袋 3-1-6）

地下鉄有楽町線「東池袋」駅 5 分、
JR・地下鉄・西武線「池袋」駅 15 分

県民大会の
一部中継予定

主催：沖縄県民大会に呼応する8.11首都圏大行動実行委員会

協賛：「止めよう！辺野古埋立て」国会包囲実行委員会

賛同：戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

連絡先：電話090-3910-4140

（沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック）

辺野古・大浦湾のサンゴ

政府・沖縄防衛局は、新たな米軍基地建設のため、8月に美しい辺野古の海に土砂を投入すると発表しました。

辺野古・大浦湾は262種の絶滅危惧種を含む5,800種以上の海洋生物が生息する豊かな海です。この夏にも埋められようとしているところは、ジュゴンの食料の海草がたくさん生えている、いわばジュゴンの餌場です。貴重なサンゴも確認され、浜はウミガメの産卵場です。

埋め立てれば、それらの貴重な生物はすべて生き埋めにされてしまいます。このままでは、取り返しがつかないことになってしまいます。

一方で、大浦湾の底はマヨネーズ状の軟弱地盤で、活断層の存在も明らかになりました。そこに米軍基地を建設することは大変危険なばかりか、工事費のさらなる増大が予想されます。当初の工事費試算は3,500億円でしたが、現在は1兆円を超える予想です。「森友の8億円」もそうですが、これらはすべて税金です。

また、辺野古には54.52メートルの「高さ制限」を超える建造物が多数あることが報道されました。そこには、沖縄の子どもたちが通う学校や民家も含まれます。政府はこれをも無視して、違法な工事を強行しようとしています。

止めるのは、今です。

沖縄では、8月11日に奥武山公園で大規模な県民大会を計画しています。首都圏の私たちも、これに呼応して、沖縄と同時刻にアクションを起こします。多くの皆さんの参加を呼びかけます。

<沖縄県民大会に呼応する8.11首都圏大行動実行委員会 参加団体>

沖縄と千葉を結ぶ会／パトリオットミサイルはいらない！習志野基地行動実行委員会／ピースボート／辺野古アクションむさしの／辺野古に基地はいらない！in三鷹／辺野古の海を土砂で埋めるな！首都圏連絡会（アジア・ヒストリー／安倍政権にNO！東京・地域ネットワーク／沖縄と東京北部を結ぶ集い実行委員会／沖縄の自立解放闘争に連帯し反安保を闘う連続講座／沖縄の闘いと連帯する東京東部集会実行委員会／沖縄のたたかいと連帯する東京南部の会／沖縄への偏見をあおる放送をゆるさない市民有志／<語やびら沖縄>もあい練馬／三多摩ピースサイクル／三多摩労組爭議団連絡会議／静岡・沖縄を語る会／島ぐるみ会議と神奈川を結ぶ会／Stop！辺野古埋め立てキャンペーン／戦争・治安・改憲NO！総行動実行委員会／戦争法廃止・安倍たおせ！反戦実行委員会／中部地区労働者交流会／南部地区労働者交流会／バスストップから基地ストップの会／日韓民衆連帯全国ネットワーク／辺野古土砂搬出反対！首都圏グループ／米軍基地に反対する実行委員会／平和を実現するキリスト者ネット／辺野古・高江を守ろう！NGOネットワーク／辺野古への基地建設を許さない実行委員会／北部労働者共同闘争会議）／辺野古ヘカヌーを贈る会
(五十音順7月13日現在)

<集合場所 案内図>

